

令和3年度 地域団体・NPO等向けプログラムのご案内



企画・運営

企業人等による「プロボノ」活用を推進

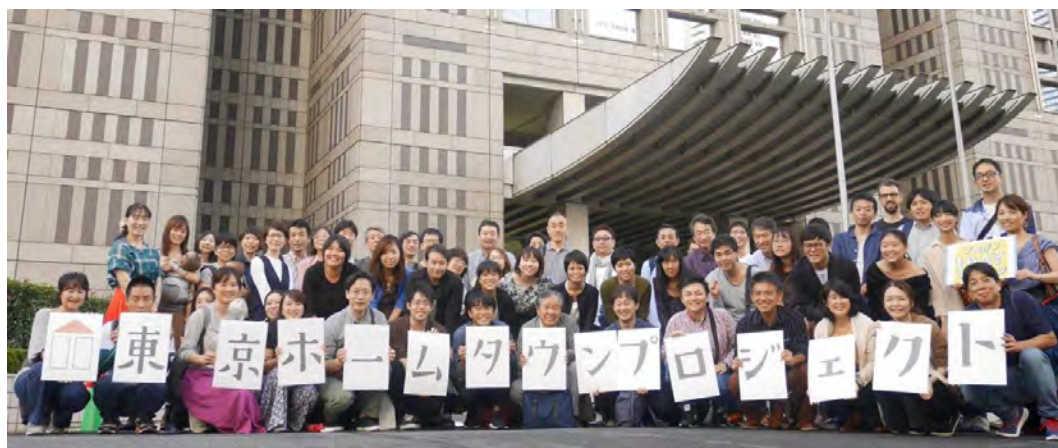
地域福祉の担い手団体に不足しがちな、ビジネススキルや組織経営力の向上を実現するため、**企業人等による仕事の経験を生かしたボランティア「プロボノ」**による外部人材の主体的参加によって、地域福祉の活動を推進します。

「プロボノ」とは？

ビジネススキルや専門知識を活かした、ボランティア活動を意味します。

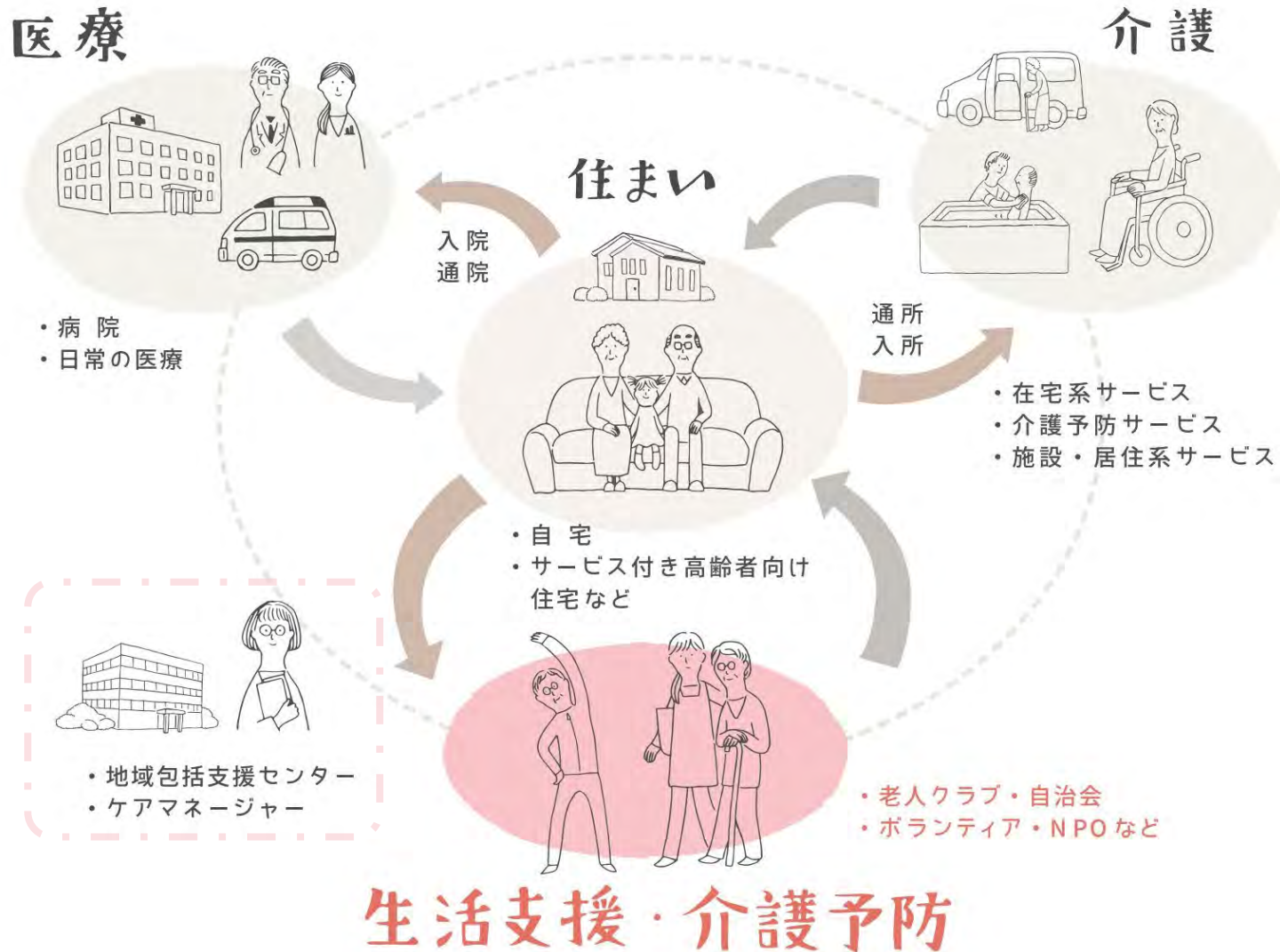
Pro	For	~のために
Bono	Good	善・いいこと
Publico	Public	公共的な

語源はラテン語のPro Bono Publico（公共善のために）という言葉です



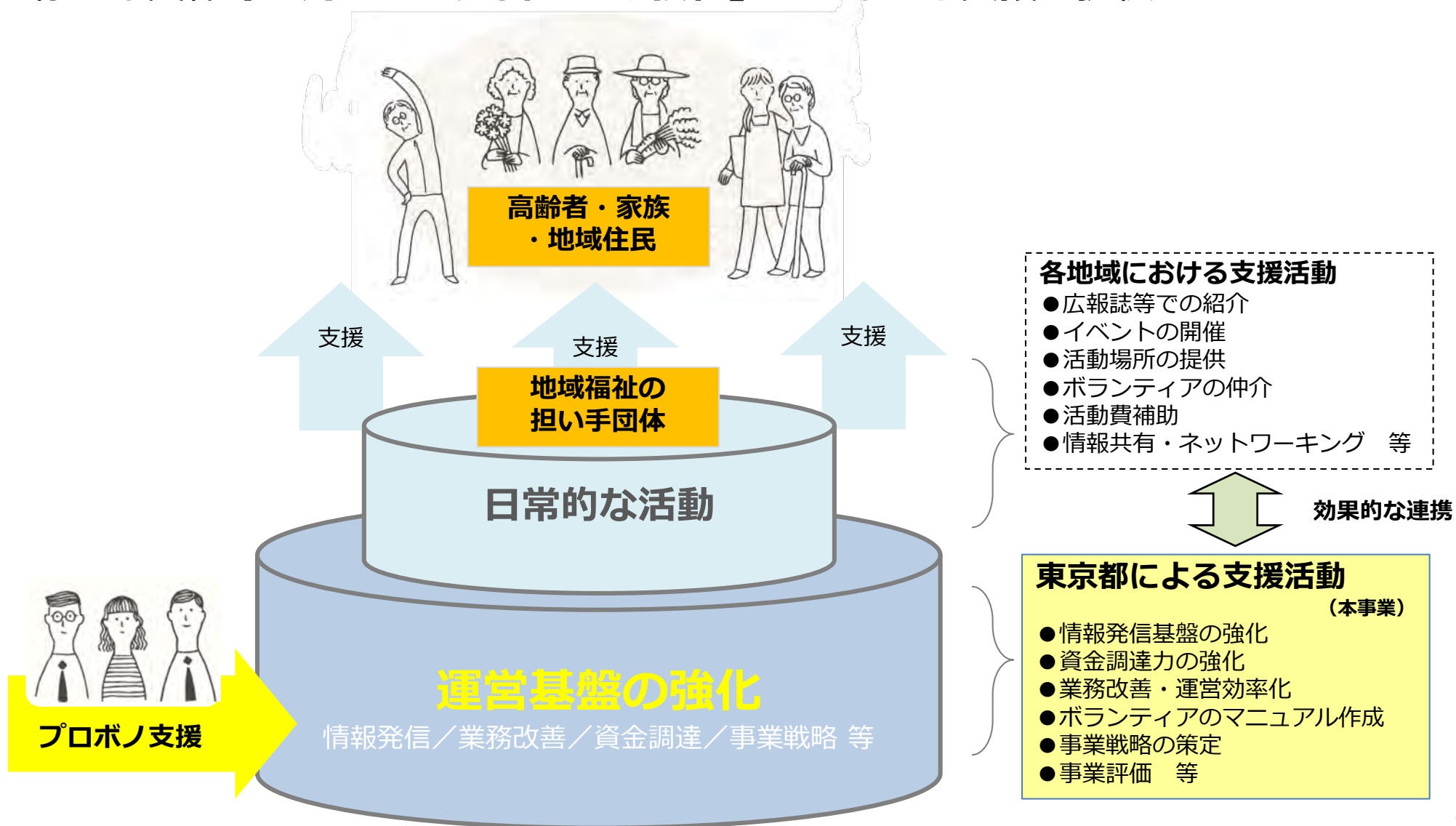
東京ホームタウンプロジェクトによるプロボノ支援

地域福祉の担い手である様々な団体等を支援します。



本事業におけるプロボノ支援の位置づけ

身近な各地域における既存の支援策と連携しながら、地域福祉の担い手となる様々な団体等に対して「**運営基盤の強化**」につながる支援を提供していきます。



コロナ禍における活動の様子

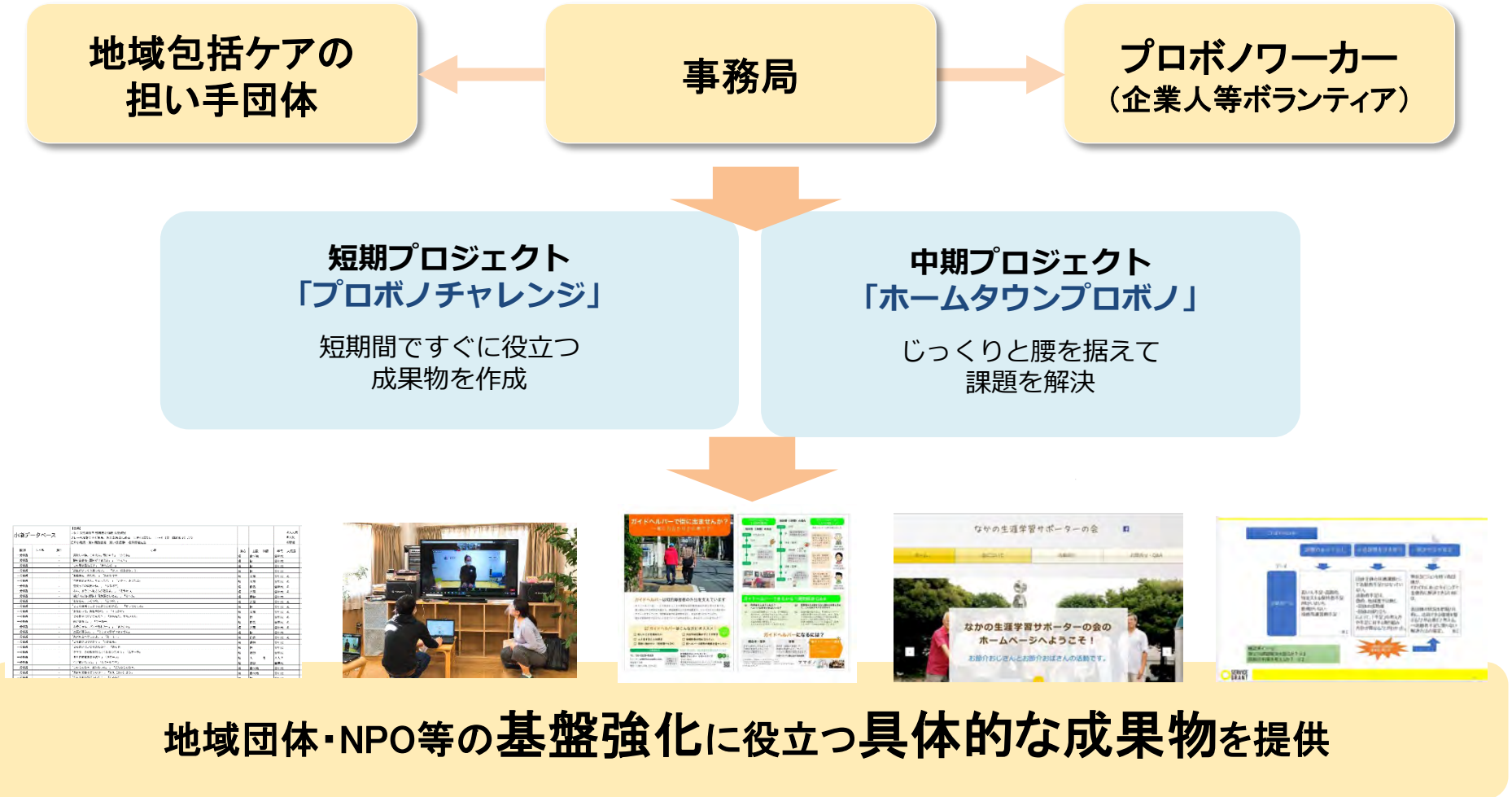
2020年、オンラインも活用し、共に学びながら活動を実施しました。



本格的な超高齢社会の到来に向けて、
多様な主体が担い手となって活躍する
「東京の地域づくり」を推進する

企業人等ボランティアによるプロジェクト型支援【プロボノプログラム】

プロボノによる支援を、地域福祉の現場において効果的に活用されるよう、具体的かつ実用性の高い成果物の提供を目標とする「プロジェクト型支援」を行っていきます。



①プロボノプログラムのこれまでの実績と成果

2015年度から2020年度までの実績

プロジェクト数

130件

(37区市)

支援先満足度

99%

※ プロボノの支援を受けて
「大変よかった」「よかった」と
回答した団体の割合

プロボノワーカー

※延べ参加者数

672人

(主に20代～60代の社会人)

支援先団体の声

第三者の立場から新しい視点で支援を受けられるのは**非常に効果的**

団体内部ではなんとなく評価できない、**確信にならない事柄が明確になった**

新しい企画の実現に立ち向かう**勇気を頂きました**

自分の頭の中、パソコンの中に漠然と存在していたものが**目に見える形に整理された**

自分たちでは気づかなかった提案をいただき、**目標達成に向けて今後の活動方向が見えた気がします**

① プロボノプログラムのこれまでの実績と成果

2015年度から2020年度までの実績

プロジェクト数

130件

(37区市)

支援先満足度

99%

※ プロボノの支援を受けて
「大変よかった」「よかった」と
回答した団体の割合

プロボノワーカー

※延べ参加者数

672人

(主に20代～60代の社会
人)

プロボノ参加者の声

地域の一員として、社会に貢献するとはどういうことかをじっくり考えるきっかけになった

企業人としての仕事のなかだけでは知り得ない学びを得られた

ビジネスを通じて培ったスキルや知識で、他の誰かの役に立てることを実感できた

定年後に向けても、地域活動を知る機会としてよい場

職種・業種の異なる人々と接することで、自分の長所や短所に気づかされた

① プロボノプログラムによる支援分野

プロジェクト型支援を通じ、組織運営上のさまざまな課題を解決することで、団体の可能性を広げ、活動を推進します。

ボランティアを
たくさん集めたい

もっと多くの人に
活動を知ってほしい

企業等と連携・協働したい！

[1] 情報発信・支援者開拓



広報や情報発信の重要性は感じていながら、十分な労力を割けないでいる団体を対象に、広報ツールの制作やオンラインツール活用をサポート。

[2] 組織運営・会計経理



作業負荷の偏りの解消、代表の持つノウハウの可視化、会計や経理の流れの整理など、組織運営上の課題を解決。

一部の人に作業が偏りがち！

マニュアルをつくって
ノウハウを共有したい

会計・経理がスムーズに進まない

現状の取り組み・商品・
サービス等を見直したい

何から解決すればいいのか？
まずは棚卸をしたい





活動意義を客観的視点で
伝えられるようになりたい！

[3] 事業戦略・評価








活動継続に向けた見直しのため、既存の取組の改善点の抽出や客観的評価等、各種調査・ヒアリングから検討材料を整理し提案。

支援メニュー

分野① 情報発信系	支援内容	短期	中期
ウェブサイト制作 (ジンドウ・WiX) 	団体の情報発信の要となるウェブサイトを一新することで、重要なターゲットに、必要な情報が伝わるようにしていきます。		●
ウェブサイト改善点整理	現在のウェブサイトの課題を洗い出し、団体のニーズに基づいてブラッシュアップのための改善提案を行います。		●
団体紹介パンフレット	団体の活動を一目で理解してもらうような効果的なパンフレットで、利用者・支援者等の活動に対する理解を早めます。		●
募集チラシ・ポスター 	手に取ってもらえるチラシ、目に留まるポスターをどう作るか？ 現状のチラシ・ポスターをレベルアップ！（目安：A4両面）	●	●
SNS活用 	Facebook等のSNSが拡大中。Facebookページを立ち上げて「いいね！」を集める一歩目を踏み出します。	●	
クラウドファンディング企画	インターネットを使って寄付等を集めるクラウドファンディングに挑戦。人々の興味を引くようなプロジェクトを企画します。		●
オンラインツール活用	イベントや団体内部のコミュニケーションの手法としての活用も可能な、オンラインの情報発信ツールや会議ツール、ZoomやYoutube等の活用をサポートします。	●	
外国語翻訳	外国人の住民・利用者に向けて、外国語での情報発信を通じて活動の国際化を、そして、多様な人々が共生する地域づくりを。	●	
営業資料 	企業等を訪問して協働事業を提案する際に使用する、説得力・訴求力のある資料を作成。資金調達のための重要ツールに！		●
映像	言葉で説明するよりも、映像を見てもらえばあっという間に伝わることも。数分程度の団体紹介VTRを制作します。		●

支援メニュー

分野② 組織運営系	支援内容	短期	中期
会計・経理改善 	会計・経理実務の現状を把握し、課題点の抽出を行うとともに、最も優先順位が高い点について改善提案します。	●	
クラウド・オンラインツール活用	クラウドツールやオンラインツールを効果的に活用しながら、組織内の円滑な情報共有をサポートします。	●	
運営マニュアル 	一部スタッフのノウハウを「明文化」することで、多くのボランティアが活動を担える体制づくりを応援します。		●
寄付者・寄付金管理	寄付者に税制優遇が適用される認定NPO法人の取得に向けて、寄付金や寄付者の管理体制強化を応援します。		●

分野③ 事業戦略・評価系	支援内容	短期	中期
課題整理ワークショップ 	組織として課題と感じられていることを棚卸するとともに、それらの優先順位を整理し、次のアクションへとつなげます。	●	
スペース活用ワークショップ	施設、店舗、サロンなどを運営している団体を対象に、既存スペースや空き家等を有効活用するための施策案を検討します。	●	
アンケート活用入門 	実施したものの活用できていないアンケート結果のデータ活用法やより効果的なアンケートの作成方法などをご提案します。	●	
マーケティング基礎調査 	現状の商品・サービスの利用者・支援者等に対して目的を絞った調査を行うことで、効果的な改善方法等を整理・提案します。		●
事業評価	団体の活動の成果についての第三者的・客観的な視点から調査、数値的な評価を通じて、団体の活動意義や価値を外部に伝えやすくなるよう可視化します。		●

短期プロジェクト「プロボノチャレンジ」令和3年度実施概要



目的：支援先団体に役立つ具体的な成果物を短期間で提供

実施日程	2021年9月下旬～11月上旬 ※ 本番約1か月前からチームによる準備活動を実施。チームごとに相談のうえ、 <u>本番の1日を期間内で決定します(土日を想定)。</u>
会場(予定)	プロボノ活動: 都内各地(団体活動拠点等) もしくはオンライン
支援先件数	10団体程度
プロボノ チーム人数	1チーム 4～6人程度 ※各チーム人数は、全体の参加人数や支援メニューにより異なります

【チラシ・パンフレット制作】

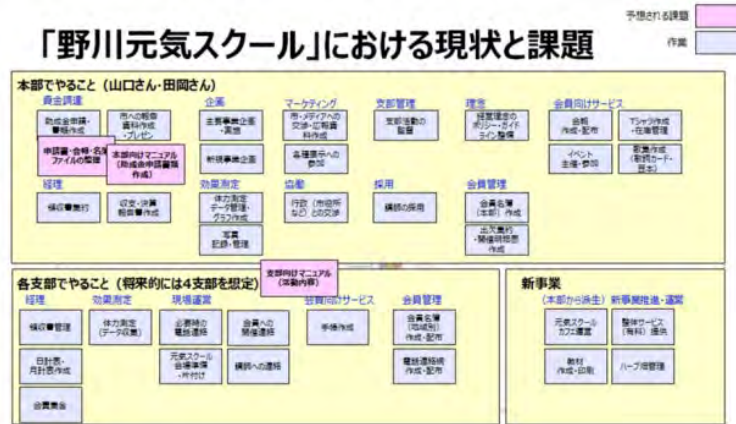


輝水会
医療者や専門職に向けた
活動紹介チラシ



みたか・みんなの広場
複数の団体から成るネット
ワークの活動紹介チラシ

【課題整理ワークショップ】



野川元気スクールグループ

団体代表の中だけにあった、さまざまな業務を洗い出し、課題を見える化。本部・支部での役割分担も提案

【オンライン・クラウドツール活用】



江戸小喃笑い広げ鯛

高団体の核となる「江戸小喃」資料を集約し、オンラインで閲覧更新できるようデータベース化

小喃データベース

項目	内容	備考
1	江戸小喃の歴史	
2	江戸小喃の活動	
3	江戸小喃のメンバー	
4	江戸小喃の活動場所	
5	江戸小喃の活動時間	
6	江戸小喃の活動内容	
7	江戸小喃の活動成果	
8	江戸小喃の活動課題	
9	江戸小喃の活動展望	
10	江戸小喃の活動お問い合わせ	
11	江戸小喃の活動お問い合わせ	
12	江戸小喃の活動お問い合わせ	
13	江戸小喃の活動お問い合わせ	
14	江戸小喃の活動お問い合わせ	
15	江戸小喃の活動お問い合わせ	
16	江戸小喃の活動お問い合わせ	
17	江戸小喃の活動お問い合わせ	
18	江戸小喃の活動お問い合わせ	
19	江戸小喃の活動お問い合わせ	
20	江戸小喃の活動お問い合わせ	
21	江戸小喃の活動お問い合わせ	
22	江戸小喃の活動お問い合わせ	
23	江戸小喃の活動お問い合わせ	
24	江戸小喃の活動お問い合わせ	
25	江戸小喃の活動お問い合わせ	
26	江戸小喃の活動お問い合わせ	
27	江戸小喃の活動お問い合わせ	
28	江戸小喃の活動お問い合わせ	
29	江戸小喃の活動お問い合わせ	
30	江戸小喃の活動お問い合わせ	
31	江戸小喃の活動お問い合わせ	
32	江戸小喃の活動お問い合わせ	
33	江戸小喃の活動お問い合わせ	
34	江戸小喃の活動お問い合わせ	
35	江戸小喃の活動お問い合わせ	
36	江戸小喃の活動お問い合わせ	
37	江戸小喃の活動お問い合わせ	
38	江戸小喃の活動お問い合わせ	
39	江戸小喃の活動お問い合わせ	
40	江戸小喃の活動お問い合わせ	
41	江戸小喃の活動お問い合わせ	
42	江戸小喃の活動お問い合わせ	
43	江戸小喃の活動お問い合わせ	
44	江戸小喃の活動お問い合わせ	
45	江戸小喃の活動お問い合わせ	
46	江戸小喃の活動お問い合わせ	
47	江戸小喃の活動お問い合わせ	
48	江戸小喃の活動お問い合わせ	
49	江戸小喃の活動お問い合わせ	
50	江戸小喃の活動お問い合わせ	
51	江戸小喃の活動お問い合わせ	
52	江戸小喃の活動お問い合わせ	
53	江戸小喃の活動お問い合わせ	
54	江戸小喃の活動お問い合わせ	
55	江戸小喃の活動お問い合わせ	
56	江戸小喃の活動お問い合わせ	
57	江戸小喃の活動お問い合わせ	
58	江戸小喃の活動お問い合わせ	
59	江戸小喃の活動お問い合わせ	
60	江戸小喃の活動お問い合わせ	
61	江戸小喃の活動お問い合わせ	

おあしす西国立
高齢の方々のご自身で使えるよう、デモンストレーションを実施しながら利用マニュアルを制作

【SNS活用】



町あさやけ子ども食堂
Facebookページと、わかりやすい使い方資料を制作

支援事例紹介[1] (短期：プロボノチャレンジ)

支援団体名：ボランティアさくら（立川市） 支援メニュー：チラシ制作

団体活動概要：在宅療養中または在宅療養を始める方やその家族を対象とし、サポート介護施設や個人宅訪問の両方を活動基盤としながら、患者や家族の話し相手や、見守り、通院の付き添いなどのケア、サポートを行っている

課題：在宅療養をされている方やその家族の潜在的ニーズは大きいと思われるものの、「さくら」活動の様子や価値が外からはわかりにくいという課題があった

プロジェクト成果

- 既存チラシの要素の整理とともに、団体の方へのヒアリングを通し、団体が大切にしたい思いを表現
- 団体スタッフが今後も手を加えながら活用できるよう、チラシはPower Pointのデータで納品



メッセージが明確になり、活動紹介がしやすくなりました。この共同作業の達成感はこのからの活動に活かされると思います。

自宅での療養。
日常のちょっとしたことが
実は大変だったりしませんか？

介

気軽に頼み事や相談のできる人の存在が、自宅療養では大きな支え
自宅療養を支えるチームの一員として、
こんな活動をしています

お話し相手 ご家族様、患者様のお話し相手になります	お見守り 介護される方が寒を舐れる時そばで寄り添っています	お留守番 ご家族の外出時にご家族のお見守りをいたします
-------------------------------------	---	---------------------------------------

ご自宅で介護する方と患者様に、ほっとできる時間をお話しに耳と心を傾け、寄り添っていきます

お問い合わせ、ご相談などはボランティアコーディネーターにお電話ください。
◎ご依頼が決まりましたら、ご要望に添えるようコーディネーターが専任ボランティアを決定します。原則、同じ担当者が向います。
◎多くの登録ボランティアは全日無償で活動します。
(個人宅以外でも、高齢者施設や病院で活動あり)
◎ボランティアは登録時に全員研修を受講、定期的にスキルアップ研修会も実施。

ボランティアは人生経験豊かなメンバーが活動しています

・植地ボランティア	・ホスピスや自宅で家族を看取った人	・元銀行員	・助産師	
・ガンの闘病経験者	・W介護経験者	・看護教室を主宰	・元会社経営者	・元教員

※住居転居時を要し、お話を否定せず、きちんと受け止めて職は技術を身につけたボランティアのこと

お問い合わせ、ご相談は「ボランティアコーディネーター」 岡田美佐子
私は実母と義母のW介護を経験、主人をホスピスで看取りました。
がらばって一人で抱え込まずに相談し合いたいです。

在宅ホスピスケア ボランティアさくら
〒190-0002 東京都立川市幸町3-71-16
コンフォートフラッグ205号室(立川在宅ケアクリニック2階)

080-1163-5281

在宅ホスピス さくら 協賛

※プライバシーは厳守します

支援事例紹介[2] (短期：プロボノチャレンジ)

支援団体名：要町あさやけ子ども食堂（豊島区） 支援メニュー：Facebookページ&手順書作成

団体活動概要：食堂“店主”山田さんが自宅を開放して月2回、子どもやその親が集う食事の場を提供。地域の一人暮らし高齢者が利用することもあり、多世代交流の場としても期待されている

課題：スマホを利用してオンライン上で情報を得ているお母さんたちに向けて、また、他地域でも同様の活動を広げてもらうための情報発信手段としてFacebookページ作成を希望していた

プロジェクト成果：

- Facebookページ立ち上げとともに、更新していけるよう、わかりやすいマニュアルも作成
- 2019年3月現在、2000件以上の「いいね！」

獲得

スマホの授業のような、楽しいひと時でした。どの団体にもフレッシュな風が吹いたのではないのでしょうか。



毎回の食堂にも平均70名、多いと100名もの方が訪れるようになりました。(2019年7月プロボノワーカー取材)



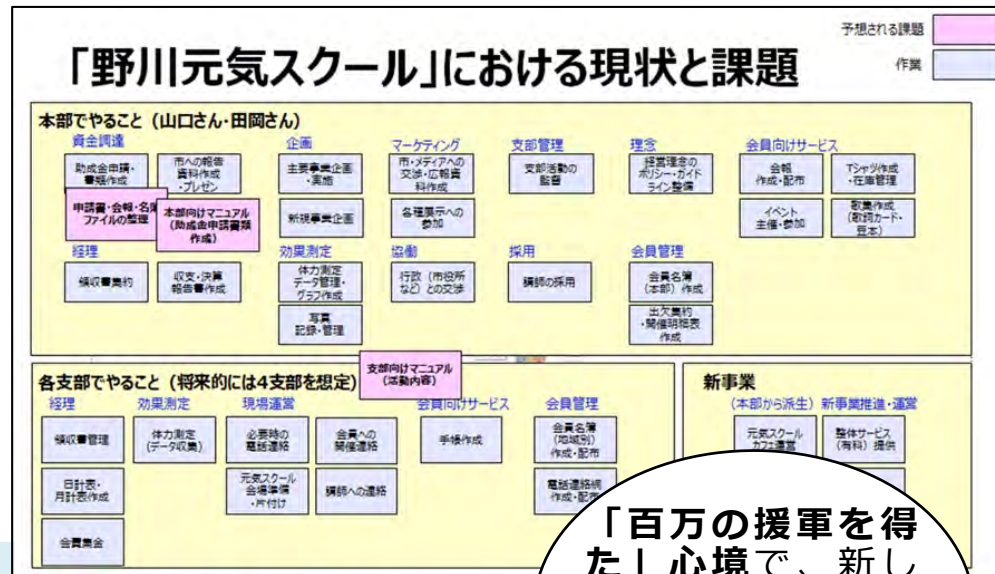
支援事例紹介[3] (短期：プロボノチャレンジ)

支援団体名：元気スクールグループ（狛江市）

支援内容：課題整理ワークショップ

団体活動概要：2011年より、狛江市内の高齢住民を対象とした転倒予防体操教室を運営。専門講師のもと週1回、2グループで60人ほどの参加者が集まり活動

課題：体操教室を現在の2グループから増設を目指しているが、現状、運營業務は80代の団体代表+1名で担当している状況。今後の担い手の育成、本部・支部での業務分担計画等を早急に進めるため、業務の棚卸しと「見える化」が必要だった



「百万の援軍を得た」心境で、新しい企画の現実化に立ち向かう勇気を頂きました。

「見える化」の手法をこれで体得し、運営を改善。会員数約3倍、団体数が2から5団体と成長しました。(2019年7月プロボノワーカ取材)



プロジェクト成果：

- 聞き取りによって業務の洗い出しを行い、これまでは団体代表の中だけにあった、業務の数々をしっかりと“見える化”
- 団体内で無理のない運営をしていけるように考えた業務分担案と、検討すべき課題をチームから提示

中期プロジェクト「ホームタウンプロボノ」令和3年度概要



目的：組織基盤を強化する、具体的な成果物を提供

実施日程	2021年10月20日（キックオフ）～12月8日（成果報告会）予定
実施期間・場所	2ヵ月程度（平日昼間の活動もあり） 都内各地（団体活動拠点等）及びオンラインで実施 ※主に育休・復職準備中の子育てママたちによるプロボノ「ママボノ」による支援
支援先件数	3団体程度
プロボノ チーム人数	1チーム 5～7人前後 ※「ママボノ」ではメンバー同士のフォローアップ体制のため人数を多めに想定しています

支援事例紹介[1] (短期：ホームタウンプロボノ)

支援団体名：小金井市けやき通り商店会（小金井市） 支援メニュー：印刷物（パンフレット）制作

団体活動概要：住宅エリアの小規模な商店会。地域包括支援センターや近隣の福祉事業所とともに、ゆるやかなネットワーク「みんなの安心・ささえ愛ネット」を結成し、様々な活動を展開しています。

プロボノの支援の目的：とにかくたくさんの人に商店会や地域でのつながりへの関心を持ってもらい、アクションに移してもらいたい。その手段として、地域と共生する商店会の輪を広げることを目指し、商業者向けパンフレットを作成。

プロジェクト成果：

団体に関わる様々なステークホルダー11人から対面で想いを聞き取る、丁寧なヒアリング調査を行い、“マンガ”を取り入れ、熱い思いの伝わるリーフレットが出来上がりました。完成したリーフレットは各所で注目を集め、新たな商店会ネットワークの広がりに向けて効果が見え始めています。



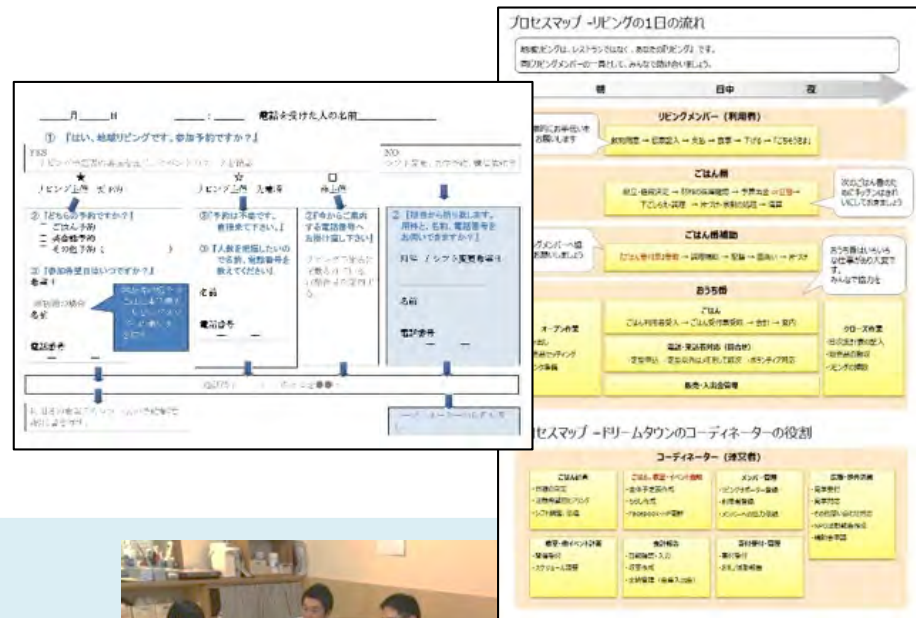
その後、パンフレットを見た地域の機関と、新たに連携することが決まりました！
(2019年8月大学生取材)

支援事例紹介[2] (短期：ホームタウンプロボノ)

支援団体名：NPO法人 ドリームタウン（板橋区） 支援メニュー：運営マニュアル作成

活動概要：「東洋一のマンモス団地」として知られ、一人暮らしの高齢者の暮らしをどのように支えるかが地域の大きな課題。コミュニティカフェ「地域リビングプラスワン」を運営し、食を中心とした交流スペースを提供。多様な人がそれぞれの思いを持ちながら関われる場所を運営しています。

プロボノの支援目的：ボランティアが50人以上に上り、自由な雰囲気を残しながら、関わる人同士が連携し、開かれた場所であり続けるために、コミュニティカフェの運営マニュアル作成に取り組みました。



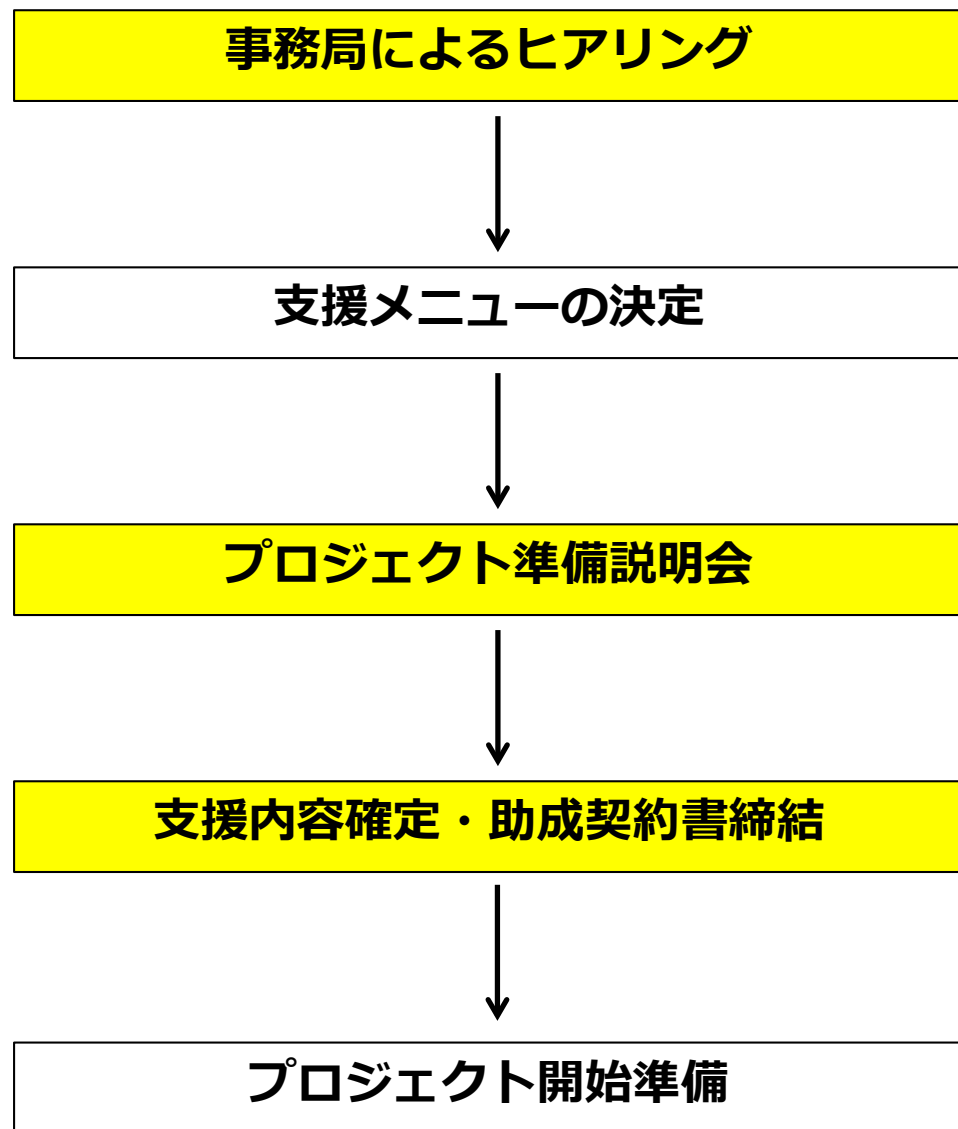
プロジェクト成果：

活動見学やボランティアの方へのヒアリング調査などを通じ、活動の価値を客観的に洗い出すとともに、課題を整理。業務内容を細かく見直し、接客対応、衛生管理、備品の利用ルールなどをマニュアルとして言語化。ボランティアの皆さんが熱意を持ちながら、気持ちよく活動を続けていくための基盤づくりを応援しました。



現場の負荷が軽減、意思疎通の確実性が向上しました。その後も更新しながら活用しています。（2019年8月大学生・プロボノワーカー取材）

プロジェクトの流れ① 支援決定～事前準備

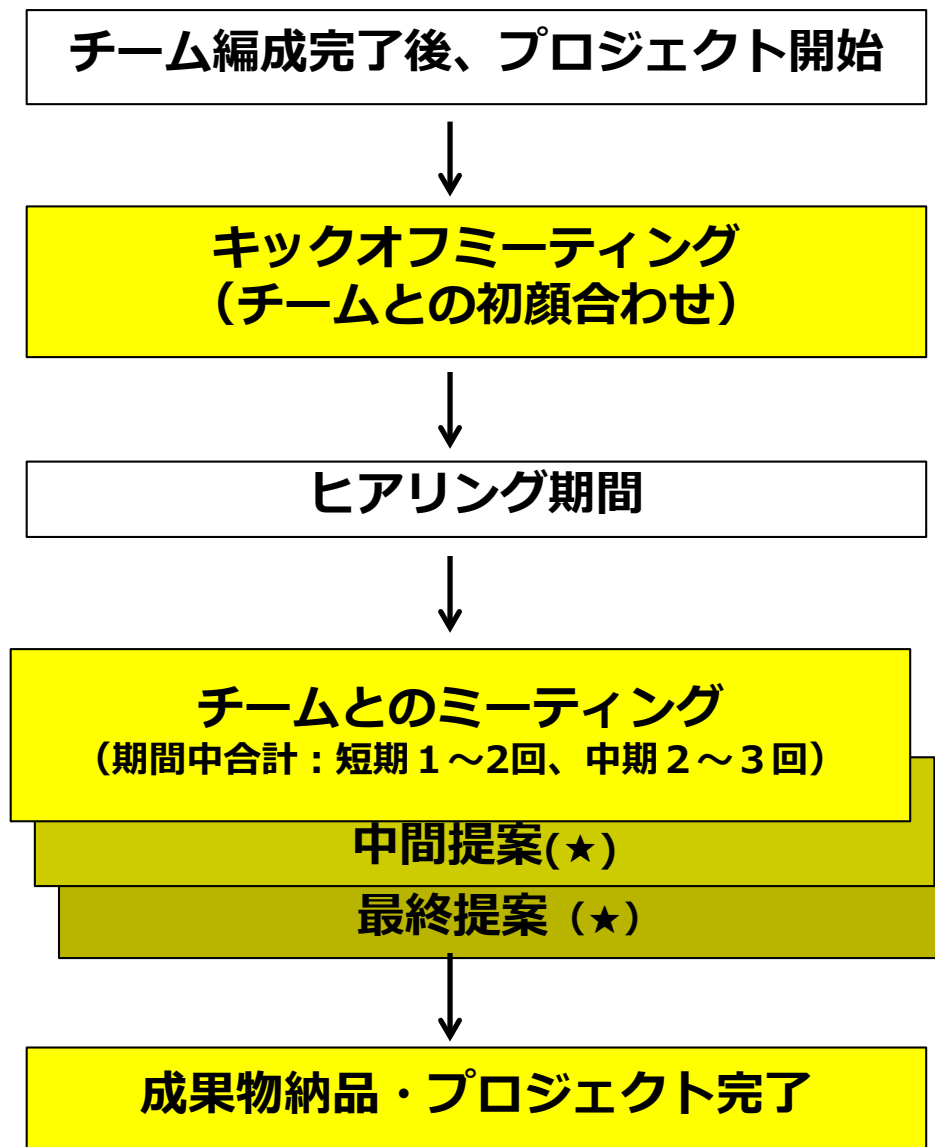


支援が決定した団体を対象に、事務局による事前説明会を開催。プロジェクトの進め方や留意点等をご説明すると同時に、団体の皆さんからの疑問や不安等を解消するための場となります

詳細な支援内容を相談します。双方合意の上で支援内容を確定し、事務局との契約書を締結します

スムーズにプロジェクトを開始するため、事前に資料の提供をご依頼することがあります。

プロジェクトの流れ② プロジェクト開始後～完了まで



プロボノワーカーは週5時間(ママボノの場合週10時間)までを目安に活動を行います。キックオフ以降、チームとの打合せには、プロジェクトの窓口担当者だけでなく団体代表者の方もできるだけご出席ください

団体の内部スタッフや外部関係者、団体の活動につながりのある方などをヒアリング先としてご紹介いただく場合があります。ご協力をお願いします



チームから成果物をお渡しして完了！

プロジェクトの流れ③ ★プロボノチャレンジの場合

10月23日～30日を目途に、成果物を作成する本番1日を設定して実施します。

10:00頃～ プロボノチームが打ち合わせ場所に到着

- ※オンラインの場合、オンライン会議ツールにて集合
- ※到着時間は訪問場所やチームによって異なります

10:30頃～ プロボノチームとの打合せ・成果物作成

- ・団体の皆さんへの質問やヒアリング
- ・成果物についてのディスカッション
- ・成果物の作成

中間提案

～17:00頃 プロボノチームとの打合せ・成果物作成

最終提案

(チームにて最終調整の上、後日正式納品となることもあります)

成果物納品・プロジェクト完了

11月6日(土) 午後

オンラインにて成果報告会を実施。各チームの活動の様子や成果物を発表し、全体で共有します

プロボノチームが各団体の事務所や活動拠点にお伺いしたり、オンラインを活用しながら進めます。



チームの打ち合わせ中の団体の方に作業が発生するか等も事前に相談のうえ決定します。

プロボノチームは全員集まりますが、団体の方のご参加は任意です。

プロボノ支援によって期待される団体への効果

- **団体運営上の課題解決につながる、具体的な成果物が得られます**

活動を広げたり、強化することに役立つ具体的な成果物の提供を通じて、団体の活動展開を応援します。

- **外部の視点を取り入れることで、活動の活性化につながります**

企業等で活躍する人材との交流を通じて、スタッフやボランティアの活性化のきっかけをつくります。

- **他地域の地域づくりの担い手団体の活動を知るきっかけになります**

今年度は約15団体を支援。東京の地域づくりを担う他地域の多様な団体の活動を知る機会にもなります。

- **専門的で質の高いサポートを、無償で受けることができます**

ただし、ウェブサイトのサーバー費用、印刷物の印刷経費などの実費経費は、団体側の負担となります。

対象となる団体

- (1) 高齢者支援を行う団体
- (2) 担い手が高齢者の地域福祉の活動団体

対象となる団体の種別

※個人の方、宗教団体、政治団体等は支援対象となりません。

- (1) 任意団体（市民活動団体）
- (2) 地域活動団体（町内会・自治会・老人会等）
- (3) N P O 法人
- (4) 社会福祉法人
- (5) 各種公益法人（一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、等）
- (6) 株式会社・有限会社等で地域福祉に関する公益的な取り組みを行っている事業者

2021年度 中期・短期プロボノプログラム実施内容のご案内

応募の流れ

1	5月～7月 説明会・事前協議	支援を希望する団体と、各地の区市町村・地域包括支援センター・区市町村社会福祉協議会等が協議し、本プログラムへの応募について相談します。参加検討団体に向けた説明会・相談会を、6月19日(土)・6月30日(水)に予定しています。よろしければご参加ください。(推薦団体の方もご参加可能です。)
2	7月30日(金) 応募締め切り	応募内容が決まったら、「 <u>応募申込書</u> 」に記入して電子メールにてご応募ください。
3	～8月上旬 書類選考	申請内容をもとに支援の実施可否について検討します。 <u>採択基準については、別紙、支援先公募要領の「7 採択基準」を参照願います。</u>
4	～8月下旬 ヒアリング	書類選考を通過した申請について、個別にヒアリングを実施し、団体の課題、支援ニーズ等について詳しくお伺いします。
5	～9月上旬 結果通知	本プログラムによる支援の実施に関して、事務局による調整結果を申請団体の皆さまにお伝えします。

2021年9月下旬～11月上旬
「プロボノチャレンジ」
(10団体程度)
主に企業等にお勤めの現役世代を中心としたプロボノワーカーのチームにより支援を行います。

2021年10月20日～12月8日予定
「ホームタウンプロボノ」
(3団体程度)
主に育休・復職準備中の女性によるプロボノ「ママボノ」により支援を行います。

2021年度 中期・短期プロボノプログラム実施内容のご案内

費用について

本プログラムによる支援を受けるに当たって、直接費用が発生することはありません。

ただし、下記に示す費用は、支援を受ける団体側の負担となり、東京都や本事業の事務局が負担することはありませんので、あらかじめご了承ください。

【想定される費用】

- (1) アンケート用紙の印刷・配送等に係る諸費用（印刷費、郵送費等）
- (2) ウェブサイト構築支援の場合、ウェブサイト運営に係る諸費用（サーバー費、ドメイン取得費等）
- (3) パンフレット・チラシ等印刷物支援の場合、印刷・配送等に係る諸費用（印刷費、郵送費等）
- (4) 有償画像素材等の購入に係る費用
- (5) 打ち合わせ等の実施・参加における、公共施設等の有料施設を利用した際の施設使用料
- (6) 打ち合わせ等の実施・参加における、団体関係者の交通費（電車・ガソリン代・駐車料金等）
- (7) 打ち合わせ等の実施・参加における、団体関係者の通信料（電話・テレビ会議における通信料金等）
- (8) 打ち合わせ等の実施・参加における、団体側に発生した茶菓・飲食等の費用
- (9) その他、本プログラムの実施に関連して支出した雑費（文房具代、消耗品費等）

2021年度中期・短期プロボノプログラム実施内容のご案内

応募方法

応募締め切りは 7月30日（金） です。

東京都または東京ホームタウンプロジェクトホームページより公募要領・応募申込書をダウンロードし必要事項を記入の上、事務局宛に電子メールでのお申込みをお願いいたします。

- 「東京ホームタウンプロジェクト」ホームページ
⇒ **トップページにあるご案内をクリック**

<http://hometown.metro.tokyo.jp/>

問い合わせ先

本事業全般についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

【東京ホームタウンプロジェクト事務局】

認定NPO法人 サービスグラント（担当：柴岡・栗原）

電話：03-6419-4021／050-3368-4218(柴岡) 電子メール: tokyo@servicegrant.or.jp

【主管部署】

東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課在宅支援担当（担当：松井）

電話：03-5321-1111 (内線)33-551

6月19日(土)・30日(木)団体向け説明会・相談会のご案内

支援を希望される地域団体・NPO向けの事業説明会を実施します。プロボノチャレンジやホームタウンプロボノ(ママボノ)の支援内容、プロジェクトの進め方、支援事例等についてご紹介するほか、参加者からの質問にもお答えします。19日(土)は、プロボノによる相談会付き。まずは現在の悩みを相談したい、悩みを整理してみたい、という方にもおすすめです。

皆さんの地域で活動する地域団体・NPOの方々へ、ぜひお声がけをお願いいたします。

説明会の開催日程・会場・定員 (各回先着順)

【1】 6月19日(土) 13:00~16:00 ※プロボノ相談会付き

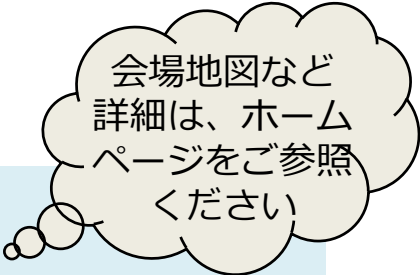
会場：オンライン (Zoom)

【2】 6月30日(水) 14:00~16:00

会場：サニー会議室 (千代田区) 及びオンライン (Zoom)

※説明会にご参加いただけない場合でも、支援プログラムへのご応募は可能です。

※後日の動画配信も実施予定です。



会場地図など
詳細は、ホーム
ページをご参照
ください

説明会への参加申込方法

東京ホームタウンプロジェクトのホームページにアクセスし、団体説明会参加申込フォームからお申込みください。または、①参加希望日、②参加方法(会場/オンライン/動画視聴)③所属、④氏名、⑤同行者人数、⑥連絡先(メールアドレスまたは電話番号)を明記して、下記電子メールへお申込ください。宛先：tokyo@servicegrant.or.jp

6月19日(土)・30日(水)団体向け説明会・相談会お申込み

東京都福祉保健局
Bureau of Social Welfare and Public Health

お申込みは
こちらから!

いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる

東京ホームタウンプロジェクト

TOKYO=HOMETOWN PROJECT

サイトマップ | 都庁総合トップ

お問い合わせはこちら



再生 ▶

文字サイズ 大 中 小

東京ホームタウンプロジェクトとは

プログラム紹介

参加するには?

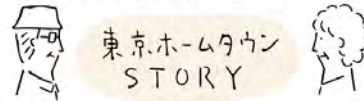
支援実績

東京まちかど通信

東京ホームタウンプロジェクトとは?



2025年の東京をつくる



東京ホームタウンプロジェクトの支援先、参加者、協力団体などをご紹介します!



超高齢社会東京、人のつながりを生み出す基本戦略
「東京ホームタウン大学2021」
基調講演レポート



今は始める、新しい日常のキーワード
「東京ホームタウン大学2021」
トークセッションレポート



活動実践者と考える、地域

東京都内で活動する 地域活動団体・NPO のみなさまへ

団体のお悩みに応じた
運営支援を提供します



6/19(土)・6/30(木)

※会場およびオンラインで開催

まずは説明会・相談会へ!

詳細はこちら▶

対象：区市町村・社協・地域包括支援センター等

5/19(水)

※オンライン開催

東京ホームタウンプロジェクト事業説明会

詳細はこちら▶

八王子市 マーケティング基礎調査



八王子市 高齢者福祉課
身の回りのちょっとした困りごとに応えられる、地域のインフラ定着のためのカギとは?

進捗率
完了!

港区 マーケティング基礎調査



港区 高齢者支援課/港区社会福祉協議会
セキュリティの安心と、人とのつながりから生まれる安心と、その両立のためにできること。

進捗率
完了!

最新情報

2021年04月22日
令和3年度 区市町村・社会福祉協議会・地域包括支援センター等向け説明会のご案内

2021年04月22日
【団体向け説明会・相談会開催】プロボノ支援先募集（地域団体・NPO等）令和3年度

2021年02月04日
【開催方法変更】「東京ホームタウン大学2021」についてのお知らせ

> 最新情報一覧へ



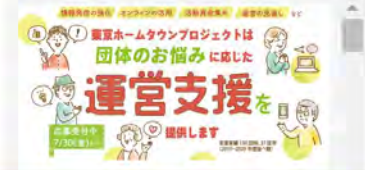
Facebookページ

「いいね!」お願いします!



東京ホームタウ...

「いいね!」済み



これまでの取組をご覧ください。



<https://hometown.metro.tokyo.jp>

ウェブサイトぜひご覧ください。

東京ホームタウン

検索



上記バナーもしくはこちら▽
http://bit.ly/THTU_BOOK